



ハモニカ演奏

18年前に旭区白根6丁目から上川井の「ジャローム桜山」というケアハウスに夫婦で引っ越ししてきました。ケアハウスというのは、食事付き高齢者住宅です。

ハモニカ演奏しています

毎日、若葉台まで歩いて行ってコーヒーを飲んでくるのが日課です。三ツ境まで行くこともあります。働いていた時は歩く

甲種合格したが兵役なし

昭和20年徴兵検査で甲種合格。6月に千葉の工兵隊に入隊が決まったが召集令状がこないで終戦になり、兵役にはつかず、幸運にも命拾いをした。

あさひの和

NO.313 2017年11月12日 日本共産党 旭区後援会 旭区万騎が原33 電話360-7686 FAX 360-7682

部内資料

シリーズ 旭区の人



さくま ただし 佐久間 正さん 1926年福島県生まれ。1949年東北大学理学部岩石鉱物鉱床学教室卒業後、三井金属(株)に入社、同社定年後70歳まで関連会社で働く。現在、旭区健康と生活を守る会員。

日本人、中東、アフリカ、東南アジアと現地の人と歩く

大学卒業後、三井金属(株)に入りました。入社半年後、鉱山を見つけた仕事で最初はペルー、その後チリ、メキシコ、ガティマラ、コロンビアなど中南米をまわりました。日本から一人で行って現地の人と山の中を歩きキャンプをすることもあったので、食事は現地のもので何でも食べます。言葉はまずスペイン語を覚えた。

「市民と野党の共闘」の発展で 安倍政権を退場させ、新しい日本を

総選挙の背景 強まる政権批判

今年6月に終わった通常国会は、国政を私物化した加計「森友疑心」を振りかざした安倍政権の暴走政治がいつそう際立った国会でした。

憲を容認する党を自公政権の対立軸とする余地はなく、補完勢力として市民と野党の共闘を分断する狙いは明白でした。

総選挙の教訓

共闘勢力 本化

追いつめられた安倍首相は、臨時国会の審議を放棄して解散を強行しました。困難突破解散もすべて政権よる暴走の結果であり、安倍首相の存在自体を困難と言わねばなりません。国民の批判に追いつめられ、それからの逃走が解散の真の理由でした。

与党が全議席の3分の2を超え、自民党は現状維持、立憲民主党は突出して躍進し、その他の党は議席を減らしました。日本共産党は21から12議席に後退し、比例区南関東ブロックで志位委員長、はたさんの議席を確保しました。

市民と野党の共闘

日本共産党の躍進

安倍政治を退場させる、市民と野党の共闘の具体的な姿がこの選挙戦を通して明確になり、新しい共闘の絆もつくることができました。市民運動のいっそうの広がりが、野党共闘の背中を押す力を強めることも実感できました。それに加え、共闘勢力の増大に貢献するためにも、日本共産党の躍進が求められています。

かわじ民夫事務所 何でも相談センター

暮らし、医療・介護、国保料、住まい・マンション問題など 何でもご相談ください 出前相談いたします 常設相談日 火曜・金曜 10:00~17:00 法律相談日 11月29日(水) 午後7時より 12月20日(水) 午後7時より 事前に電話で予約してください TEL 360-7686

駅頭宣伝

Table with train routes and dates. Columns include dates (11月, 12月), times (10日, 13日, etc.), and station names (口北, 北北, etc.).